

- 目次 -

vol. 41

- 1 第41号発行に添えて センター長挨拶  
2~3 密着リハ紹介  
地域密着リハビリテーションセンター菊南病院 様  
4~9 地域リハ連携ミーティング開催の報告  
編集後記

熊本  
地域リハビリテーション  
広域支援センターNEWS  
- 略称・地域リハニュース -

発行日:2025年09月  
発行元:熊本地域リハビリテーション広域支援センター熊本機能病院  
お問い合わせ:熊本機能病院内  
〒860-8518 熊本市北区山室6丁目8-1  
TEL:096-341-0511 FAX:096-341-0512  
Email:kc-chiikireha@juryo.or.jp

第41号発行に添えて ~ご挨拶~

皆さま、こんにちは。今年の夏は、まさに異常気象と呼ぶにふさわしい記録的な猛暑が全国各地で続きました。熊本県内でも記録的な大雨が降り、大きな被害が発生しました。被災された皆さまには、心よりお見舞いを申し上げます。災害に伴う必要なリハビリテーション支援につきましても、引き続き取り組んでまいります。

さて、地域リハビリテーション広域支援センターの事業として、昨年度より地域連携ミーティングの開催が事業化されました。このミーティングは、医療関係者やリハビリ専門職、市町村等の関係者などが一堂に会し、地域リハビリテーション活動への理解を深め、連携を強化する事を目的としています。

今年度は、去る8月18日(月)にオンライン形式で開催し、熊本市北区にある5つの地域包括支援センターの生活支援コーディネーターの皆さまより、各地域でのインフォーマルサービスの取り組みをご紹介いただきました。私たちが目指すのは、介護保険制度などの公的サービスに加え、地域に根差した多様な支援を組み合わせることで、安心して在宅生活を継続できる環境を整えることです。こうした支援は、住民のADLの維持・向上、そして暮らしの質の確保に直結します。今回のミーティングが、皆さまの活動に活かされ、より多くの方々の生活を支える一助となることを願っております。

今後も私どもは、リハビリテーションの視点から、地域の皆様に支援するために尽力してまいります。引き続き、ご指導とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年9月

地域リハビリテーション広域支援センター熊本機能病院

センター長 渡邊 進

## 地域密着リハビリテーションセンター菊南病院の取り組み

熊本市北区管内の地域密着リハセンター様に活動の様子を伺っておりますこのシリーズ、第7回は地域密着リハビリテーションセンター 菊南病院の坂口様に御寄稿を頂きました。

### 『地域密着リハビリテーションセンター 菊南病院における取り組みについて』

皆様、こんにちは。菊南病院で理学療法士として従事しております、坂口と申します。  
今年の夏は大雨による洪水などの災害が熊本県内各地で発生し、自然の驚異を改めて強く感じさせられました。この度の令和7年8月豪雨災害で犠牲となられた方、被災されたすべての皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

当院は、熊本市北区鶴羽田にて昭和47年に開院し、地域に根差した医療ケアを提供しております。内科診療(外来)のみならず、訪問診療やリハビリテーションなども積極的に行い、在宅生活を支援しております。

私は当院の通所リハビリテーション(デイケア)という部門に配属されており、普段はこちらに通われている利用者様のリハビリテーションを主に担当しております。

当院は熊本市北区において、【地域リハビリテーション】を支える機関の1つである【地域密着リハビリテーションセンター】としても活動しています。

【地域密着リハビリテーションセンター】の活動の内容としては主に以下が挙げられます。

- ①公民館など地域住民の方々の集まる場にお邪魔して、運動の講話や体力測定等の実施
- ②地域ケア会議の助言(※地域ケア会議とは、高齢者や障害者など「何らかの支援を必要とする」人々が、住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように、関係する機関や専門家が連携して個別課題や地域課題を話し合う会議のことです)

上記のように、通いの場(公民館など)に地域住民の方々が集まる事で運動習慣の継続や仲間作りなどにも寄与すると考えられています。

【地域リハビリテーション】とは・・・

障害のある人々や 高齢者およびその家族が、住み慣れたところで、そこに住む人々とともに、一生安全に、いきいきとした生活が送れるよう医療や保健、福祉及び生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織が リハビリテーションの立場から協力し合っを行なう活動のすべてを言う(日本リハビリテーション病院・施設協会 HP より)

その他の活動としては、当院の健康運動指導士による短期集中予防サービスも行っております。(※短期集中予防サービスとは、掃除や洗濯、買い物など身の回りのことが出来にくくなっている人を対象に、3ヶ月から6ヶ月の短期間で週1回の運動を行い、困りごとの解決を目指すためのサービス(プログラム)です)。

加えて、介護保険を利用した短時間(1~2時間)の体操教室なども開催し、地域の方々の健康作りのお手伝いを行っています。

地域の方々の生活をこれからもしっかりと支えていけるよう、日々研鑽を重ねていきたいと思っております。これからも菊南病院の活動をよろしく願いいたします。

## 『実際の地域リハビリテーション活動の様子』

以下は公民館にて、近隣住民の方々を対象に体力測定を行っている様子です。体力測定を行うことで、今のご自身の筋力などを把握することができます。体力測定後は自宅で行える簡単な運動などもお伝えしています。



新聞紙などを利用して作成された棒などを使用して、肩や手の運動を行うこともできます。

参加された皆さん一生懸命に取り組まれています。運動を継続することで健康寿命の延伸に繋がりますので、これからも続けていただけるよう支援していきたいと思います。

地域密着リハビリテーションセンター菊南病院 理学療法士 坂口広樹

## 熊本市北区ささえりあ その地域課題と支援の取り組み 1

2025年8月18日、熊本地域リハビリテーション広域支援センター熊本機能病院の主催で、地域連携ミーティングが開催されました。以下、5つのささえりあの報告要旨です。

### ささえりあ植木

植木町は熊本市内最多の8校区9地区からなり、自然豊かな一方で、スーパーや病院が少なく、バスの利便性が低いため、高齢者にとって「移動」が大きな課題となっています。

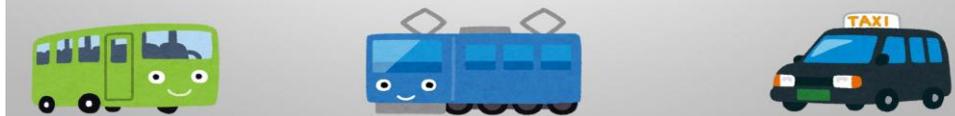
この課題に対しては、町内304か所の停留所を結ぶAIデマンドタクシー「チョイソコタクシー」が導入され、300円で利用できる重要な移動手段となっています。ただし、朝の時間帯は予約が取りにくいなどの課題もあります。また、大和地区では有償ボランティアによる訪問サービス（ごみ出し、買い物、掃除などを1時間300円で支援）や、地区代表が電話のワン切りで安否確認を行う「おたっしゃコール」といった見守り活動が展開されており、住民同士の強い絆を活かした支え合いが地域の特徴です。

移動に関しては植木だけでなく、地域課題として各市町村からも多く挙げられている問題だと思われます。

植木町は、JRとバスが運行していますが決して利便性がよいとは言えません。地域によっては1時間に1本しかバスが来ない場所もあり地域住民からも「バスが来ないので病院に行くのにタクシーで行ってる。往復で5千円くらいかかる。」等の声もよく耳にします。  
※地域によってはバス路線が廃止になった所もあります。



そこで登場したのが「チョイソコタクシー」です。令和6年6月までは周回バスが運行されてきましたが、周回バスが廃止となりチョイソコタクシーが運行開始となりました。



大和地区は、校区社協長をはじめ地域住民の絆が非常に強い地域です。民生委員やサロンの代表の方からの相談も多く、高齢者の一人暮らしの方も安心して生活できる地域であると思います。

・独自の見守りサービス  
おたっしゃコール  
地区の代表の方が高齢者へ電話をかけワン切り。  
ワン切りに気づいたら折り返しワン切りし安否確認ができるサービス。  
※折り返ししなければその方の自宅へ訪問し目視での安否確認をする。

民生委員による情報交換・情報共有  
高齢者と子供を交えてのお楽しみ会等の催し物開催  
近所のちょっとした困りごとの解決やお手伝い(無償)他



## 熊本市北区ささえりあ その地域課題と支援の取り組み 2

### ささえりあ北部

川上・北部東・西里の3校区を担当。川上校区は国道沿いに行政・医療機関が集まるものの、「通いの場」が少ないのが特徴です。北部東校区は人口増加が続き、子ども食堂や「子ども見守り隊」による多世代交流が盛んです。西里校区は農業と伝統行事が盛んですが、交通の不便さが課題です。

各地でサロンやDVD体操、出前講座などが行われ、特に人気のオンライン健活教室では、専門職がZoomを活用して運動指導を行っています。今後は「移動手段の不足」「男性参加者の少なさ」「担い手の負担感」といった共通課題に対応し、多様な参加機会の充実が求められています。

住民主体の通いの場

### サロン、元気くらぶ



頻 度：週1回～年数回  
 会 場：町内の公民館  
 内 容：DVD体操、出前講座、茶話会等  
 参加者：数名～20名程度  
 対 象：会場まで歩いて参加できる高齢者

関係機関主催

### 健活教室

日 時：毎月第2・4（金）午前11時～12時  
 会 場：北部公民館、北部保健相談所、西里分館、  
 北部東コミセン、小多機きなっせ貸家  
 特養つるのはら、下田内科クリニック  
 講 師：熊本機能病院、菊南病院の健康運動指導士  
 対 象：65歳以上で継続して参加できる方



## 熊本市北区各ささえりあ その地域課題と支援の取り組み 3

### ささえりあ清水・高平

清水・高平台両校区はいずれも高齢化率が熊本市平均を上回り、高齢者の約8割が介護保険を未申請という特徴があります。

地域では、体操や脳トレを取り入れた運動強化型サロン「かたんなっせ」をはじめ、元気くらぶや健康講座、オレンジカフェなど多様な活動が展開されています。民生委員向けオンライン講座や、住民の要望に応じた出前講座も実施。2025年3月には「ちいきの作品展」が初開催され、障がい者や高齢者を含む140名が参加しました。SNS(LINE・Instagram・YouTube)を活用した情報発信や、地域ケア計画の策定を通じて、住民主体の活動を後押ししています。

#### 清水校区・高平台校区 ちいきの作品展

令和7年3月に初めてささえりあ清水・高平と熊本市障がい者相談支援センターアシスト主催で作品展を開催。13か所の介護保険事業所、精神科病院、障がいサービス事業所、地域住民の方18名に出品いただいた。当日来場者数：140名

今年度開催：令和8年3月20日（金・祝）9時～12時



#### 運動型サロンかたんなっせ、元気くらぶの様子

体操指導



健康管理、体力測定



マンネリ化防止、認知症予防



脳トレや音楽、ゲームなど実施

リーダー会



リーダーの養成、フォローアップ研修

## 熊本市北区各ささえりあ 地域課題と支援の取り組み 4

### ささえりあ新地

城北・麻生田校区を担当。城北校区は自衛隊駐屯地や公園を有しますが、活動拠点の不足が課題です。麻生田校区は住民交流が盛んで夏祭りや認知症声かけ訓練などが行われる一方、老人クラブの縮小や役員高齢化が進んでいます。

相談支援では介護保険関連が中心で、訪問相談が多いのが特徴です。

家族介護者教室や認知症サポーター養成講座、フレイル予防の広報活動を展開するほか、コンビニや眼鏡店など民間企業との協働による見守り体制づくりも進めています。

地域ケア計画は年1回更新され、社会資源を整理しながら支援体制を強化しています。

**【ささえりあ新地について】**

名称	圏域校区	住所	電話番号
熊本市高齢者支援センター ささえりあ新地	城北 麻生田	熊本市北区清水新地2丁目19番24号	288-4800

< ささえりあ新地 > < 熊本市北区ささえりあ新地圏域拡大図 >

参考資料) 熊本市北区(熊本県)みんなの行政地図より引用

### 民間企業との連携

■民間企業との連携を図り、地域での見守りの体制づくりを図る。



## 熊本市北区各ささえりあ その地域課題と支援の取り組み 5

### ささえりあ武蔵塚

楠・楡木・龍田・龍田西・武蔵・弓削の6校区を担当し、市内で2番目に高齢者人口が多い地域です。校区ごとに特徴が異なり、古い市営住宅を抱える楠校区では安否確認が課題、新しい龍田西校区では活動場所不足や交通不便が顕著です。

この多様な課題に対応するため、フレイル予防CDの制作配布、地域見守りガイドブック作成、LINEや広報誌による情報発信など幅広い活動を展開。さらに、住民ボランティアを育成する「地域福祉創造塾」を開催し、介護や認知症に関する学びの機会と地域デビューの場を提供しています。こうした取り組みにより、住民が主体的に支え合う基盤づくりを進めています。

#### 熊本市北5地域包括支援センター（ささえりあ武蔵塚）

担当小学校区：楠、楡木、龍田、龍田西、武蔵、弓削

高齢者人口：11,620人

高齢化率：27.2%

介護認定者数：2,469人(21.3%)

うち要支援：789人(6.7%)

※数値は全て令和6年10月時点



#### 【楠校区】〈高齢化率：34.9% 介護認定率：22.4%〉

町内数：5 人口：5,800名 高齢者人口2,025名(うち75歳以上1,218名)

##### ●校区の状況や課題

校区内の殆どが平坦な土地で、バス路線や商店、医療機関等が充実しており利便性が高いが、築年数の古い市営住宅では入居者の高齢化に伴い、一人暮らしの方の安否確認や階段昇降の不自由など課題が増えている。高齢者のみで構成された世帯が39.7%と6校区の中で一番多い。

●ボランティア・子ども食堂等  
 食生活改善推進員…4名 ※2023.4  
 8020推進員…2名 ※2023.10  
 熊本市介護予防サポーター…2名 ※2023.4  
 地域福祉創造塾塾生…2名 ※2024.11  
 にれのきスリーポッチャーズ…第2日曜

●活動団体・サークル等  
 老人クラブ…2団体  
 校区ふれあい・いきいきサロン…第1, 2, 3水曜  
 4町内おしゃべりサロン…第1水曜  
 6町内ゆったりクラブ…毎週木曜  
 健康麻雀…毎週水・金曜



##### 楠校区の地域活動

ささえりあ武蔵塚  
 ホームページに  
 掲載しています



## 熊本市北区各ささえりあ その地域課題と支援の取り組み 6

### 連携ミーティングまとめ

熊本市北区の各ささえりあでは、交通手段の確保、介護予防、見守り体制の構築、住民主体の支え合い活動など、地域特性に応じた取り組みが展開されています。

共通の課題として、高齢化の進行、移動の不便さ、担い手不足が挙げられますが、行政・専門職・住民・企業の協働により、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくりが進められています。

理学療法士 赤瀬諒市



見守ります！



### 編集後記

9月中旬を過ぎてもなお、暑さが和らぐ気配がありません。皆さん、夏の疲れがでておられないか。

今回は、地域密着リハビリテーションセンター菊南病院の坂口様より、日頃の取り組みをご紹介いただきました。お忙しい中、ご寄稿いただきました坂口様には改めてお礼を申し上げます。

また、8月の地域連携ミーティングにおいて熊本市北区5か所のささえりあ様よりご報告いただいた内容の一部を掲載させていただきました。ご紹介が不十分な点もあるかと思いますが、何卒どうぞお許してください。

暑い中にも、田んぼのわきには彼岸花が咲き始めました。秋らしい日も遠くはなさそうです。体調管理の難しい状況ですが、皆さまどうぞご自愛ください。 言語聴覚士 井上理恵子